

1. スタッフ（2018年4月1日現在）

副科長兼（学内教授）小林 聡幸

病棟医長（学内准教授） 塩田 勝利

岡島 美朗（兼務）

助 教 西依 康

山内 芳樹（派遣中）

精神保健福祉士 菊池 彩乃

- ・認定施設

専門医制度における研修施設

精神保健指定医

須田 史朗
他16名

指導医

須田 史朗
他10名

一般病院連携精神医学専門医

小林 聡幸

1) 新来患者数・再来患者数・紹介率

再来患者数 32,055人

紹介率 56.3%

2) 入院患者数 (病名別)

入院患者総数 186人

F0	症状性を含む器質性精神障害	1
	F00 アルツハイマー病の痴呆	1
	F01 血管性痴呆	0
	F02-09 上記以外の症状性を含む 器質性精神障害	3
F1	精神作用物質による精神及び行動の障害	1
	F10 アルコール使用による精神 及び行動の障害	3
	覚せい剤による精神及び行動の障害	0
	上記以外の精神作用物質使用による精神及び行動の障害	3
F2	精神分裂病、分裂病型障害及び 妄想性障害	36
F3	気分（感情）障害	75
F4	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	30
F5	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	29
F6	成人の人格及び行動の障害	1
F7	精神遅滞	0
F8	心理的発達障害	1
F9	小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害	0
てんかん（F0に属さないもの）		1
その他		1

(重複なし)

3) 手術症例病名別件数・・・該当なし

4) 治療成績

5) 合併症例

6) 死亡症例・死因・剖検数・剖検率

死亡症例：0 件

剖検数：0 件（剖検率 0 %）

7) 主な検査・処置・治療件数

無痙攣性電気けいれん療法	158
--------------	-----

8) 症例カンファランス (診療科内)

・入退院CC（年45回）

週に1回医局員全員が参加する症例検討会を実施し

ている。当科に入院した全ての患者について入院後と退院前の少なくとも2回は診断や治療についての検討を行っている。

- ・病棟回診（年45回）

症例検討会の翌日午前中に病棟回診を実施し、治療の進捗状況の確認、問題点の共有を行っている。

- ・Dr-NsCC

毎朝、入院中の全ての患者について申し送りを行っている。

- ・モーニングCC

毎週のはじめに、新入院患者を中心とした治療方針等の検討を行っている。

- ・精神科リエゾンチームカンファランス

せん妄や症状精神病を呈し、精神科コンサルトとなった当院他科入院症例について病棟回診、診断や治療についての検討を行っている。

9) その他

・うつ病・平均在院日数	59.2日
・再手術率	データなし
・回避し得る再入院率	データなし
・術後感染等	データなし
・術後合併症発生率	データなし
・褥瘡発生率	データなし

4. 2018年の目標・事業計画等

- ・本年度に立ち上げた認知症疾患医療センターを拡充し、栃木県県南医療圏における認知症診断・治療の拠点を整備するとともに、地域の医療機関との効果的な連携体制の構築に積極的に取り組んでいきたい。
- ・平成30年度に保険収載見込みである反復磁気刺激療法の症例を増やし、保険適応機器の導入を目指したい。
- ・各精神科疾患に対する専門外来の立ち上げに着手したい。